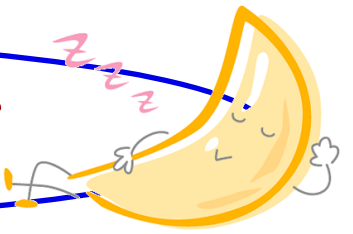




みなみとよた にゅーす

zzz



平成25年、6月7月合併号、Vol. 134

勉強してきました。

精神科フィジカルアセスメント

実施日：6月11日(火)12日(水) ウィル愛知 にて

2日間にわたり、日精看の研修『精神科領域におけるフィジカルアセスメント～異変や急変の兆候を見逃さないポイント～』に参加させて頂きました。

講義の内容は、学生時代に戻ったかの様な、解剖生理から、フィジカルアセスメントのポイントまで、盛りだくさんでした。

学生時代には、解っていたはずなのに…。すっかり忘れてしまっている自分にやや失望しながらも、充実した学びの2日間を過ごしました。

講師の方の言葉に、「精神科にいますと、身体を看るのが苦手と思いがちだが、精神症状等への観察力は持っているの、身体の何をみれば良いかわかれば、必ず看れる」とあり、関心を持つ事の大切さを改めて感じました。

身体への関心と知識を持ち、無意識を意識化させ、1人の患者様を総合的に看れる様、努めていきたいと感じました。

貴重な機会を頂き、ありがとうございました。

フィジカルアセスメント

日本語で“身体診察技法”。問診・打診・視診・触診などを通して、実際に患者の身体に触れながら、症状の把握や異常の早期発見を行う(患者さんの容体の変化をいち早く気付く)ことを言います。患者さんとの接触が多い事より、最近、看護師さんのフィジカルアセスメントが要求される傾向があります。

日本作業療法学会

実施日：平成25年6月28日(金)29日(土)

今回、日本作業療法学会に初めて参加させてもらいました。

今まで学会というものに参加したことがなかったため発表者の様々な理論を用いた発表を聞く機会となり、とても新鮮でした。

今回の学会のテーマが、地域に暮らす一生活を支える作業療法—ということもあり、地域で暮らすためのアプローチはもちろんのこと院内における終末期におけるケアと作業療法士の役割を勉強する機会になりました。今後、当院でも患者さんの高齢化に伴い終末期ケアが必要となってくると考えられます。今回の経験を臨床に生かし、今後、患者さんが最期を迎えるまでその人らしく生活していくためにはどのようなアプローチが必要かまたそのために何に注意しなければならないかを考えながら取り組んでいきたいと思えます。

今回の出張に参加させていただきありがとうございました。



リハビリテーション部より記事をいただきました。記事を編集していて、“人らしく、”というフレーズが心に残りました。

野球部活動報告



天皇賜杯 第68回

全日本軟式野球 愛知県東部大会

刈谷球場にて

第1回戦 6月24日(月)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
南豊田病院	0	0	1	0	2	0	0	6		9
オーエスジー	0	2	0	0	0	0	0	0		2

バッテリー 投手宮川ー江越 捕手藤倉 8回コールド

先発宮川は、2回に四球などからランナーを出し、タイムリーなどで2点を先制される。その後、江越に交代。満塁のピンチをなんとか切り抜ける。

攻撃陣は、3回に1点返し、5回に逆転。ヒットなどでチャンスは作るも相手を攻め切れず。

8回、相手の投手の疲れも見え、相手のミスも重なり、6点を奪う。

投手陣は、2回の2失点のみ。相手攻撃陣に追加点を与えず。8回コールドゲームで勝利する。

第2回戦 6月25日(火)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
南豊田病院	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
豊田自動織機	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

バッテリー 投手江越 捕手藤倉

打線は5回、3ベースヒットとデットボールでランナーを出し、叩き、タイムリーで2点を先制する。

先発江越は相手打線にチャンスさえ与えず、1安打無失点で完封。2戦目を勝利する。

準決勝戦 6月27日(木)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	計
南豊田病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
トヨタ自動車	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

バッテリー 投手宮川ー江越 捕手藤倉

先発宮川はランナーは出してもリズムの良いピッチングで相手打線を12回まで無失点に抑える。

打線もランナーを出しチャンスを作るも相手投手を攻め切れず、回は13回特別ルールへ。

0死満塁から6番藤倉の叩きで1点を先制するも追加点を取れず。

13回からマウンドに上がった江越は、キャッチャーとの息も合い、相手の叩きを外しランナーを殺す。その後も相手打線を抑え1対0で辛勝する。

決勝戦 6月27日(木)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
南豊田病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニッセイ	0	0	0	3	0	0	0	0	×	3

バッテリー 投手江越一宮川 捕手藤倉

先発の江越は、前試合よりそのまま先発する。立ち上がりは相手打線を抑えるも、4回、ヒットと守備のミスからランナーを溜め、タイムリーで3点を先制される。

打線は相手投手を攻略できず、ランナーは出すもののチャンスを作れず。

結果、4回の失点のみ、互いに点を奪えず。0対3で退戦となる。



応援、ご協力、ありがとうございました。

激戦愛知を勝ち抜けるよう、今以上、頑張っていきます。

選手一同

新南棟、第1期工事

完成間近の写真いろいろ。



病院の正面に当たる外壁にはタイルが貼られました。今後、木々が植えられたり、ロータリーが出来たり、良い雰囲気になるとと思います。



ひさしの下、ある程度の大きさがある救急車も十分に止められそうなスペース。広さと高さがあります。



南1階—中1階の連絡通路です。

※ 写真は、7月19日に撮影

心と体のリハビリテーション

北1（閉鎖）、5月6月誕生日会

6月29日(土) 晴れ 北1西ホール 30人参加



今回の誕生日会は、七夕が間近になっていた事もあり、1人1枚短冊に願いを書いて頂きました。「おいしいものが食べたい」や「外でいっぱい遊びたい」など、目をキラキラさせて書いていて、思っていた以上に皆さんが楽しそうに書かれていたので良かったと思います。スタッフも願い事を書き、たくさんの短冊ができたので、きれいな七夕になりました。

北2、ミニ夏祭り

7月18日(木) 晴れ 北2ホール

ほぼ全員の北2病棟の患者様が参加！

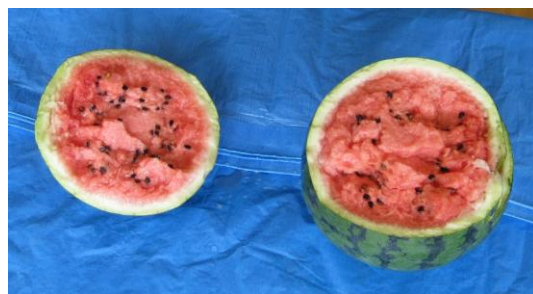
今年もなんとか夏祭りを行なう事ができホッとしました。



長期入院患者様にとっては季節感を味わえる数少ない行事です。“スイカ割り” “盆踊り” “ジャンケンゲーム” に、ほぼ全員、参加しました。



盆踊りは、練習時間があまり取れなかったのに、みんな汗をかいて頑張ってくれました。徐々に大きな輪ができました。スイカ割りも楽しく、感想文を見ても「スイカがおいしかった」という意見が多く出ました。ジャンケンゲームは、勝った人負けた人の反応も色々で、スタッフもいっしょになり大盛況のうちに無事終了しました。



来年はグラウンドで病院全体で盛大な夏祭りができることを期待しています。

編集・発行：医療法人豊和会 南豊田病院 広報委員会

〒470-1215 豊田市広美町郷西80
Tel 0565(21)0331 Fax 0565(21)0508
ホームページ <http://www.minamitoyota-hp.or.jp/>

南豊田病院の院内新聞
より対外用に抜粋および
編集しました。